

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 島田 洋二郎

副会長 松本 恭一

幹事 石毛 充

会計 金子 芳則

2016~2017年度 RI テーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016~2017 RI 会長 ジョンF. ジャーム

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30~
例会場 銚子商工会館 5F大会議室
事務所 銚子市三軒町19-4
銚子商工会館4階
電話 0479-23-0750
ファクス 0479-25-8789
E-mail rotary@choshinet.or.jp
URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2947号 (2017年5月30日発行)

今週のプログラム

銚子東 RC 創立45周年記念例会 銚子・銚子東RC合同例会

平成29年5月30日(火) 犬吠埼ホテル
(進行) 森 はるみ SAA

18:15

開会点鐘 釜谷 藤男会長

国歌君が代斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

18:20

銚子東RC物故会員追悼

お客様紹介 森 はるみ SAA

会長挨拶 釜谷 藤男会長

ガバナー補佐挨拶 鈴木 勝彦ガバナー補佐

幹事報告 中川 進 幹事

卓話者紹介 藤崎一成実行委員長

18:35

卓話

「銚子市立病院の今後の方向性について」

銚子市立病院 病院長 篠崎 一男様

謝辞 釜谷 藤男会長

出席報告 両クラブ出席委員長

19:10

閉会点鐘 釜谷 藤男会長

<懇親会> 19:15~21:00

前回例会報告 (5月24日)

点鐘: 島田 洋二郎会長

ロータリーソング: それでこそロータリー
四つのテスト唱和

ビジター紹介:

2016 学年度米山奨学生 金秀斌様



会長挨拶



関東では先週末、館林が35度を記録し、熱中症にも注意が必要な季節になっています。

まず報告として、昨日ですが、駅前の花壇の花が枯れてきましたので、皆様にはお伝えをしませんでしたが、あまり見た目も良くないので急遽、社会奉仕委員会とみさき園の皆さんとで

花の植替えをしました。池の掃除もして終了としましたが、金島委員長、宮内環境委員長、石毛幹事にはお疲れ様でした。申し上げた通り、皆様にはお伝えをしませんでしたので今回はメーキャップの対象とは致しません。

花を植えている中で、石毛幹事から、「今日、丸山さんが茂原中央RCで卓話をするので僕も行ってきます」と言われ、それではということで自分も事務局を通して先方へ連絡をして急遽、茂原へ行くことにしました。茂原中央の会員数は現在21名、例会場は茂原工業団地の中の事務所の2階で開催をされていました。

5年前、山田修平ガバナー年度で上総さんがクラブ会長の時、地区大会の前夜祭が木更津のかずさアカデミアパークのホテル・オークラ行われましたが、その時同席だったのが茂原中央RCの志田会長、小林



第2790地区

ガバナー 青木貞雄 (成田コスモポリタンRC)

広報・会報委員会 委員長 信太 秀紀
委員 金子 芳則

幹事でした。お二人とも女性の会長・幹事で、宴会中もいろいろとお話をさせて頂きましたし、志田様とはその後も色々な祭事の際にもご挨拶をさせて頂き、次年度は第6分区のガバナー補佐をされます。ローターアクト、インターアクトについてもとても一生懸命な方です。

例会ですが、始まる前に、出席者全員が移動をしながら握手をするというセレモニーがあり少々驚きました。食事の時間が約20分、丸山さんの卓話が始まったのがちょうど1時で、丸山さんが当日用意したパワーポイントが調子悪くて、写ったり消えたりを繰り返して、丸山さん曰く、「うちの女房と一緒に、機嫌が悪くなったり良くなったり」と言っていました。卓話中ほとんど映像が無い中、25分までしっかりと卓話をされました。丸山会員にはハプニングの中、本当にお疲れ様でした。



丸山会員

さて、今日の卓話は米山奨学生の金・スピン君です。当初は4月に行く予定でしたが、金君の都合が悪くなり、代わって松本カウンセラーがお話をしたのを皆さん覚えていると思います。

ご存知の通り米山奨学生は、ロータリアンの皆さんからの寄付によって運営をされています。米山奨学生となるためには地区の審査が必要になりますが、全国からの米山奨学生の地区においての人数割は米山奨学会への地区の寄付金の額によって左右されることとなります。一人でも多く奨学生を出すためには地区の皆さんの協力がどうしても必要になってきます。

この米山奨学会ですが、これに似た組織は、実は金君の母国、韓国にもあります。これは昨年創設をした組織ですが、韓国米山学友会、そしてその学友会のメンバーによってつくられた韓国米山セソウル・ローターリー衛星クラブというものがあります。この両者が共同で支援をする組織、これが韓国米山学友会の中に作られました。これは韓国で学ぶ日本人留学生に奨学金を支給し、米山の学友がカウンセラーとなり(現地の呼び名は“メンター”と言っていますが)、第2回の奨学生として、この4月15日に審査に通った日本人留学生に奨学金が授与されました。

これより前の2009年に、台湾の米山学友会が作った「日本人若手研究者奨学金」という組織がありますが、韓国の奨学会はそれをモデルに作られ、今年の韓国での奨学生は昨年より一人増えて3名です。もちろん学友会が母体です。日本の米山奨学会のように現状では大きくは出来ないのは当然ですが、今年の日本人奨学生の選考に当たった米山セソウル・ローターリー衛星クラブの会長・鄭亨在(ジョン・ホンジェ)会長は、「日本での留学当時、日本のロータリアンの皆さんから頂いた恩恵に感謝すべく、今後も日本

人留学生への支援と協力を拡大していきたい」と言われています。

国同士では色々な難しい問題も有りますが、日本のローターリー米山奨学会・国外の米山学友会を通して素晴らしい交流が出来ていることを皆様にお伝えをし、会長挨拶とさせて頂きます。

臨時理事会報告

- 1) 銚子市世界大会等キャンプ誘致推進委員会の件…承認
- 2) 18-19年度第7分区ガバナー補佐選出の件…承認

幹事報告【週報拝受】成田空港南RC

1. 2020年日本のローターリー100周年に関するアンケート協力御礼と締切延長のご案内…ガバナー事務所
2. 青少年交換留学生募集のご案内…ガバナーエレクト事務所
3. 第43回関東近県中学生選抜野球大会後援のお願い…銚子市体育協会
4. 銚子市世界大会等キャンプ誘致推進委員推薦のお願い及び会議開催通知について
5. 「(仮称)銚子市国際交流協会」設立準備会についてのご案内…銚子市役所

会員の記念日

☆創業記念日 加瀬 貞治会員(5月20日)

ニコニコBOX なし

卓話

「米山ローターリー現役奨学生が終わり、感じたこと」
2016学年度 米山奨学生 金 秀斌様



皆さん。こんにちは。公式的には、米山現役奨学生が3月11日に終わりましたが、今日、私がここに立ち、皆様の前で卓話をする事はまだ、奨学生として修了したことを皆さんにちゃんと報告をしていないため、この卓話を通じてしめくりをしたいと思い、ここに立ちました。

現役奨学生になった頃が思い浮かびます。オリエンテーションが始まる前、銚子ローターリークラブの例会に参加し皆さんと出会い、カウンセラーの松本さんと出会った日が昨日のように鮮やかに残っております。当時、私はとても緊張していました。ほかの奨学生たちはまだクラブから呼ばれていないのに、私だけこんなに早めに呼ばれるのか、‘困ったな一みんなの前でどんな挨拶をすればいい印象が付けられるのか

な?’とても悩みきれない夜を過ごしました。しかし、皆さんと会った時、皆さんは先に笑顔で出迎えてくれたのです。いろいろな方々から名刺を渡してくれながら、私のことを歓迎してくれたのが記憶に残っております。その時、一気にたくさんの方々が私に話をかけてくださった時、あまりにも慌てた私、気が遠くなるほど何をおっしゃってるのか分かりませんでした。

でも、皆さんからの寛大な歓迎のおかげで 2 回目の時からは例会に足を運ぶことがとても楽しみでした。それから、例会以外の歓迎パーティー、クリスマスイベント、銚子ロータリーの 60 周年などいろんなイベントに招かれ、とても楽しい思い出を作ることができました。この思い出は一生忘れられない私の宝物です。それから、どこに行っても‘私は米山奨学生で銚子ロータリークラブの奨学生です’と胸を張って言えるでしょう。再び、皆さんには心から感謝の気持ちを込め、ありがたいとお伝えしたいと思います。本当にありがとうございます。

さて、私はこの場をお借りしまして、皆さんに報告いたします。これからは学友会の人として皆さんとの絆を続けたいと思います。これからも皆さんのご指導、鞭撻よろしく願いいたします。

ここからは少し、違う話をしていきたいと思います。今年の 3 月 19 日、20 日に、1 泊 2 日をかけて長野のスキー場に行ってまいりました。卒業旅行で 3 月の頭に一回長野に行って来た私ですが、まさか 2 回連続で長野に行くとは思いませんでした。さて、なぜこの話をするかと、実はこの宿泊はただ、遊びに行くためではありませんでした。実は、米山ロータリーの学友会の東京学友会と千葉学友会の人たちが集まり、一緒に長野に行ったのです。人数はたった 9 人しかいませんでしたが、それでもすごく有益な時間を過ごせることができました。その時参加したメンバーが東京学友会から(萩原、学友会の副会長のラジュ、幹事アキさん、ヒップさん、スワロさんと千葉地区の王さん、段さん、ヒョウさん、私でした。)今回スノーボードもとても楽しかったのですが、それだけではありません。とても刺激を受けた集いでした。特に萩原さんからも人生全般のアドバイスをいただき、自分の悩み事も解消したし、副会長のラジュさんはとても熱意な人で、行動力がある人です。常にロータリーの学友会のためにどうすればいいのか、いいアイデアなどがなにかと聞いてくれたり、言ってくれたりしてくれました。そこで、自分も、あー！私、千葉地区でもこのようにやってみたくか千葉地区だけではなく近い東京学友会の人たちとこのような集いを持ち、もっと広げたいなどいろんなアイデアが溢れたのです。ぜひ、今年の冬にもスキー場に同行したという話で皆さんの中でスキーやスノーボーが大好きな方がいれば一緒に行きたいと思いますので、またその時教えてください。

それから、今年になって私自身がこれ一つだけはよ

くやったなと思ったことがあります。実は千葉キワニスクラブ国際親善賞というものがあまして、「私の見た日本」というテーマで原稿用紙 1200 文字を小論文を書いて提出するイベントがあります。最初は賞金が狙いでやってみようかと思い、テーマを探しているところ、私の目に入って来たのが一冊の本でした。それは移民列島。

移民問題に関してはかなり昔から話題になっていろんな国から様々な意見に分かれてきましたが、主に移民のことが ISSUE になったのは 5 年前のシリア戦争が起き、世界のニュースになったのが始発だったのです。母国を捨て、海を渡って来た移民者たちは EU 国から援助してもらったのですが、海を渡れず海におぼれ、死んだ人も何万人…その中衝撃的な写真一枚を見たのです。それは砂浜に 4-5 歳に見える子が死体でひっくり返された姿になった写真だったのです。いまだに脳裏の中に刻まれております。そこで、私は少しでも彼らの話を伝え、知らせるのが責任であり、人としてやるべきことだと思い、移民に関する小論文を書きました。この原稿を書きながら、思いついたもう一つは、最初私が銚子ロータリークラブで卓話をする時、私も私なりの国際奉仕活動をしたと話しました。一人でも多い人たちが彼らの話と現状を理解してもらってほしいと思います。このイベントを通じ、私の中はもっと成熟、一歩前進した気がします。

これからの目標についても少し話したいと思います。この前、皆さんの前で韓国で出版され、それを讀んだ私は毎日が新しいと話したことがあります。覚えているでしょうか？その時から、私は守っているものが一つあります。それは、大きな目標を達成する前、小さな目標を一つずつ達成すること！結果、腕立て伏せ 200 回以上毎日することを達成、英語文章 10 文ずつ毎日やる、一週間に 1 冊の本を読み、まとめるなどを達成することができました。その小さな達成感がくれる嬉しさはとても大きい力になって、私に戻ってきました。ここで、もう一つの目標を皆さんの前で発表したいと思います。これは 1 年間の中で一番大きい目標であります。それは、銚子から大阪まで 30 日間徒歩で行くこと。4 日前、私が好きな作家たちがラジオ放送から私が送ったメール「成長報告書」という名で送ったことがあって、そのメールをラジオで紹介したのです。それを聞いた私の知り合いは自分のことみたいに嬉しそうに姿で応援してくれました。これはもはや私の人生の中で一人だけの目標ではなく皆の夢を背負って必ず達成させなければならないチャレンジになりました。この皆さんの念願も背負い大坂間まで歩きたいと思っておりますので、応援よろしく願いいたします。

この場の皆さんに必ず紹介したい本が 2 冊あります。最近、世界でも話題になっているこの GRIT と韓国で話題になっている本「完璧な勉強法」です。まず、GRIT から説明しますと、これは日本語で訳しますと

「やり抜く力」っていう意味です。人間は誰も昨日よりはましになる今日の自分を求めています。そこで、世界の成功者たちの中で一番特徴として見られたのが、この「やり抜く力」。やり抜く力とは他の言葉で言い換えれば、忍耐力だと思います。何かの目標があってそこにたどり着くまで張り切って頑張る、普通の人であれば、簡単に諦めることもあります。この人たちは納得が行くまでその問題について絶対諦めません。まさに、この場にいらっしゃる皆さんも軍隊にいながら忍耐して来た私も、GRIT が高いと言えるのではないかと思います。

二つ目は、完璧な勉強法

この本は日本語では訳されていませんが、自分がとても強調したい部分をピックアップして皆さんに紹介させていただきます。本のすべての内容を言おうとしたら、1日ではとても足りませんので本筋だけ話したと思います。皆さんは人間の脳は何歳まで成長すると思いますか。あるリサーチの結果によりますと、人間の脳は身体とは違って死ぬまで成長すると報告されています。もし、私はもう年を取ったからこれ以上成長はしないと思っている方がいらっしゃったら、喜んでいいです！これからも脳は成長します！

また、「自己効能感」っていうものがあります。これは、自分には潜在能力があると思ひ、信じる力です。ある事例を挙げたいと思います。

スウェーデンのある地域での子供がいました。その子は森の中を走り回ることが大好きな子で名前はグンデル・ヘグ(gunder hagg)です。ある日子供のお父さんは息子の記録を測定してみることにしました。そこで 1500Mを 4 分 50 秒で入って来たことを見て、驚きました。今から 50 年前の記録として 4 分 50 秒はとても速い記録でした。そこで、お父さんは息子に君には才能があると言いつけたのです。大人になってから自分に才能があると信じてきたグンデルは 1500 m単距離競走世界記録を 14 回も取り換える選手になりました。でもここには驚く秘密があります。それは、お父さんが最初から嘘をついたことです。(グンデル・ヘグの事例) 子供の頃、4 分 50 秒で会った記録は実は 5 分 50 秒だったのです。

ここで、もっと面白い実験がもう一つあります。IQ テストを行った時、その中で上位20%の学生を選抜して君たちには才能があると言いつけました。1 年後、驚く結果がでました。上位 20%の学生さんの成績は全員アップしたのです。しかし、もっと驚いたのは、この実験で 20%上位であると教えた子たちが、実はランダムで選ばれ、その子たちに「君には才能がある」と言いつけただけでした。なぜ、この話をするかといいますと、ここにいらっしゃる方の中でも自分の回りの人に何気なく投げた一言がその人の人生を変えることができると言いたかったのです。また、今年の目標を立てたが、うまくいかないと思う方でも、自分の人生は変えられないと思っている方であれば、それをやめて、

私には無限な可能性があると、また、周りの人にも君には無限な可能性があると今日から話してみることはどうでしょうか？そうすると、きっと、この世の中も明るく変わっていくのではないかと思います。私だけではなく、皆さんもともに成長していくのはいかがでしょうか？

最後に、このような自分の中での成長や挑戦が次々と出て来れるようになったのも、きっと皆さんの支援があったことには言うまでもありません。これからも皆さんとの絆を大切に、ロータリー員として常に自分ができるところに挑戦する、そのような人になれるよう精一杯頑張りたいと思います。ご清聴ありがとうございます。

委員会報告

宮内秀章地域・環境保全委員長

5月23日、駅前花壇の花植えを行いました。初夏を感じさせてくれる素敵な花が咲いておりますので是非お立ち寄り下さい。

遠山靖士親睦活動委員長

本日、28日(日)家族親睦旅行・行程表を配付させていただきました。よろしく願い致します。

【出席報告】

会員総数 41名 出席計算 39名
出席：27名 欠席：12名 出席率 69.23%
欠席：青野君・伊東君・越川君・松本様
丸山君・大里君・杉山君・高瀬君
副島君・寺内君・富永君・高橋宏明君

【M U】

5/22 R L I 石毛君・宮内(龍)君・高木君



16-17 青木ガバナー年度 RLI 全セッションを修了し、白鳥地区研修委員長から終了証をいただきました。

5/25 分区G (4名参加)

石毛君・伊藤君・宮内(龍)君・大里君

5/29 千葉RC 丸山君

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 1,000	計 ¥ 459,000
スモールコイン	¥ —	計 ¥ 50,282
米山 BOX	¥ 2,650	計 ¥ 51,861
希望の風	¥ —	計 ¥ 295,400

次週のプログラム (6月7日)

「新入会員卓話」 寺内 忠正会員
お弁当：膳 (幕の内)